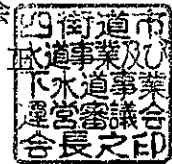


平成31年1月8日

四街道市長 佐渡 斉 様

四街道市水道事業及び下水道事業運営審議会

会 長 太 田



四街道市上下水道事業ビジョンについて (答申)

平成30年12月20日付け経第517号で諮問のありましたこのことについては、別添「四街道市上下水道事業ビジョン」のとおり答申いたします。

なお、本答申にあたり四街道市水道事業及び下水道事業運営審議会として、下記の意見を付すものとしますので、当該事項について十分に留意の上、事業の推進を図られるよう要望します。

#### 記

1. アセットマネジメント手法の実践に当たっては、当該手法に取り組む目的や効果、方策、実践結果等について、丁寧な説明に努め、市民・利用者にわかりやすく示されたい。
2. 事業広域化の検討に当たっては、市民生活の基盤となる上下水道事業の安全かつ安定的な継続を第一の目的とし、市民・利用者の利益・利便性を最大限に考慮するものとするとともに、必要に応じ、適時、的確な説明に努められたい。
3. 料金・使用料水準の検討に当たっては、上下水道事業の経営状況や社会経済情勢を十分に踏まえた上で、料金等の動向が市民生活や経済活動に与える影響を十分に考慮し、適切に対応されたい。
4. ハッ場ダムや霞ヶ浦導水の完成に伴う受水量の増加に対しては、水道事業の経営面への影響や災害リスクへの対応も踏まえ、四街道市の貴重な水源である地下水の可能な限りの維持・確保に注力する一方、市内の3浄水場における水運用を含めた将来的な施設のあり方を検討されたい。